

かなめ福祉だより

第34号

発行日 平成22年1月15日
 発行所 金目地区社会福祉協議会
 発行人 中村正賢
 事務局 平塚市南金目2263
 電話 (0463)58-0077

一部ずつお取り下さい

第17回「敬老のつどい」



ブラズバンド 金目中学校

秋もたけなわの10月18日、金目公民館において敬老の集いが開催されました。新インフルエンザの猛威にも拘らず、247名の参加者がありました。幼稚園児のダンス、地域の方々の歌に踊りそしてマジックと会場が一つになり楽しいひとときがすぎました。(関連記事2面)



児童ダンス プリティーキッズ



日本舞踊 久保田ハル子



民謡・歌と踊り 井上朋子社中



フラダンス フラハレカナメ

日本赤十字社視察にて

北久保自治会長 冠 正春

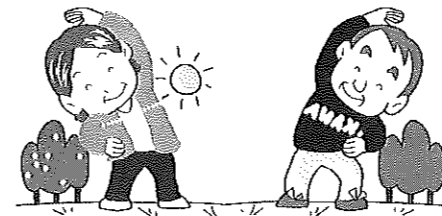
昨年11月24日(火)に私と、ウッドパークの清水会長とで(金目地区代表)又、他地区の皆様とバスにて、朝 市役所前に集合して東京の芝大門に在る日本赤十字社本社の視察に行っていました。特に日本赤十字社における受け入れは市とのコミュニケーションが取れている様でスムーズに対応していただきました。最初に国内外の災害のフィルムによる活動の様子、日本における代表的な人(女優の藤原紀香さん、野球の田中将大選手)も参加している事等、本社案内ボランティアの小櫃様には熱心に本社内及び赤十字に関する説明をしていただきました。今年は赤十字思想誕生150周年という大事な年にも当たるそうです。尚現在の社長は、近衛忠輝さん(細川護国元首相の実弟)という方です。この方は国際赤十字、赤新月社連盟の会長でもあらられる方です。又この組織は皇室とも深く関係を持っている事も分かりました。



「十日本赤十字の使命」
 わたしたちは
 苦しんでいる人を救いたいという思いを
 集し、いかなる状況でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

以上視察の報告と致します。

足・腰をのびそう! ふれあいサロン金目(1月~3月)



会場	月	1月	2月	3月
金目公民館	日	8	12	12
第2金曜日				
真田ウッドパーク集会所	日	26	23	23
第4火曜日				

午後1:30~午後3:30

お心遣いをいただきました

- グループホーム エレクト様
- 渋谷 精一様
- 川前交友会様
- 山口屋様
- 小巻屋様
- 金目地区民生・児童委員協議会様
- 金目長寿会連合会様
- 鷺尾 隆様

「福祉レクリエーション大会」「敬老のつどい」などが開催されました。時に心温まるお心遣いをいただきました。ありがとうございます。心より感謝申し上げます。

募金の報告

(平成21年度)

赤十字共同募金	¥1,281,360
社協賛助会費	¥1,245,370
赤い羽根共同募金	¥1,247,530
年末助け合い募金	¥1,280,335

❖自治会の皆様の温かいご理解とご協力により上表通りの成果をおさめることが出来ました。御礼申し上げます。

福祉相談案内

金目地区社会福祉協議会では、地域の方々の福祉について、相談窓口を開いております。福祉の事なら何でもお気軽にご相談下さい。(秘密は厳守いたします)

- 時/毎月第3月曜日 午後1時半~3時半まで
- 場所/金目公民館図書室

編集後記

福祉だより三十四号をお届けします。今回紙面の都合で地域の先輩をたずねてと、長寿会訪問記はお休みいたします。次回までお待ち下さい。

盲導犬の里 富士ハーネスを見学して

会長 中村 正賢

今年の社協の視察研修は11月12日に富士山の西麓・富士宮市にある「盲導犬の里・富士ハーネス」を見学しました。あいにく当日は雨は降らなかったものの曇り空で雄大な富士山を見ることができないのが残念でした。この地に施設ができて3年目という事でしたが富士山の裾野ですので、広大な面積をかかえ建物も建築学上ユニークな建物であるという説明がありました。

まず施設の説明を受けながら30分くらい見学させてもらい、次に盲導犬の実演を見学しました。施設の見学では、生れたばかりの子犬のいる部屋や仕事を引退した引退犬の部屋や病気対応の医療室などを見せてもらいました。

実演では、カラーコーンを使った道巾の異なる二つの道を設けて盲導犬を歩かせる事を見せてくれました。盲導犬だけが通れる道巾と視覚障害のある人と一緒に通れる道巾を設けて、障害者と一緒に歩いて狭い道巾の方には行かず、広い道巾の方を選んで通るといふのには訓練されている事がよくわかりました。又たとえ道巾が通れる状況にあっても1米位の高さに障害物がある場合は歩かないで止ってしまっている事、階段の登り降りなども見せてもらい訓練が行き届いている事がよくわかりました。



犬の種類はラブラドル種でした。生れて10ヶ月で訓練が終了して盲導犬になり、10年で引退してしまうそうです。

最後に街で盲導犬に出会った時の注意点を4つあげられました。

- ①声をかけない ②さわらない ③えさを与えない ④じっと見つめない
- で写真を撮るのはよいのですがフラッシュはたかないでとっていられました。街で盲導犬に出会ったらかわいいからと言ってさわったり、えさを与えたりしないよう、お互いに気をつけて接するようにしましょう。



定例のお一人暮らしの高齢者を対象とした昼食会、毎年12月は、関連団体への謝恩を兼ねた忘年・昼食会となります。今年は12月5日(土)、約90名の参加で、公民館集会室にて開かれました。調理と設営にご協力をいただきました団体各位、そして、熱く会を盛り上げてくださった皆様、心より御礼を申し上げます。

福祉部 松下亜紀子

忘年・昼食会

『福祉まつり2009』が昨年12月5日、中央公民館で行われ永年の福祉活動への貢献にたいし次の方々が表彰されました。



表彰おめでとう

●県社会福祉協議会長表彰

宮田千鶴子様

●市社会福祉協議会長感謝

- 品川 直美様 市川 和江様
- 柳川 智子様 大場 容子様
- 大沢マサ子様 森 アサ子様
- 二根木信子様 手嶋 鈴美様
- 大村 悦子様 森口 恵子様
- 本間 豊子様 坂田 恭子様
- 塩坂 優子様 鈴木 喜子様

「敬老のつどい」に参加して

●金目中(校長) 渡邊 秀明

「敬老の集い」の開催おめでとうございました。中学校のブラスバンド部の演奏お楽しみいただきましたでしょうか。部の面々も、毎年この集いを通して、地域の多くのお年寄りの方々に接することができること、地域の多くの方々に演奏を聴いてもらえることを、楽しみにしております。これからも、よろしくお願いいたします。

●市川 恭平

敬老の会に3年間、参加しみなさんの前で演奏できてとても楽しかったです。演奏を聴いてくださったみなさんが私たちの演奏を聴いて心が楽しく、感動してくれたらいいと思いました。参加できて本当に楽しかったです。

●関 菜々香

敬老の集いで演奏させていただいて、来て下さった皆さんが手拍子をしながら、一緒に楽しんでもらった事が嬉しかったです。

●中島 花奈

今回の敬老の集いでの演奏は、私にとって最後で引退も近く、緊張しました。でも、皆さんに楽しんでもらえる演奏が出来、私自身楽しんで吹く事が出来とても良かったです。

●森 有里加

敬老のつどいに参加させてもらって私は、演奏しているときに、手拍子をしてくださった方や、「千の風になって」を聴いて泣いてくださった方がいて、とても嬉しかったです。

●望月 みわ

私たちブラスバンド部は普段演奏を発表できる機会は少なく、まして地域の方々に聞いていただけることはほとんどないので、とてもよい経験になりました。また終了後にたくさんの方に声を掛けていただき、とても嬉しかったです。

●田中絵里葉

3年間、敬老のつどいで演奏をさせて頂いて、ありがとうございました。

皆さんが、曲の途中、手拍子をして下さった時は、とても嬉しかったです。和やかな雰囲気の中演奏できて、楽しかったです。

●浅井 裕香

敬老の集いで沢山のお年寄りの前で演奏をする事が出来て楽しかったです。少し緊張しましたが演奏中に手拍子をしてくれた方もいたので、私は楽しんで演奏出来ました。ありがとうございました。

●吉野 未優

私は3年間、毎年「敬老の集い」で曲を演奏することができました。毎年、私たちの演奏で口ずさんでくださる方をみると、すごく幸せな気持ちになることができました。

●広川 長尾 菊枝

私事、大正2年2月28日生。当年96才の明日をもしれぬ老々婆でございます。大正12年9月1日関東大震災以来、それぞれの時代の天災、人災を体験し今日に至りました。「のど元過れば熱さを忘れる」の古語の通り現代の文化文明の中に浸り感無量の日々を過ごしております。「これでいいのだろうか?」、自分自身に問い聞かせつゝ過しております。

さて、敬老のお招き有難う存じました。おなつかしいお元気な顔と顔の勢揃い、大変楽しく有難うございました。「健康なればこそ」先づ健康の有難さしみじみと。役員皆様のお骨折り感謝申し上げます。本当に有り難うございました。

(毎年、敬老会が近づくにつれ指折り数え楽しみにしております。各役員様方の御手数有りがとうございます。感謝です。娘記)

●福田 香南

敬老のつどいは、とても明るい会場の雰囲気、緊張も少しほぐれ、練習の成果を発揮できたと思います。私たちの演奏を楽しんで聴いて下さった方々、本当にありがとうございました。

●田廣 恵梨

私は今回の敬老の集いで演奏をさせていただいた時に、おじいちゃんおばあちゃんがリズムに乗りながら元気に手拍子をしてくれてとても嬉しかったです。元気を分けてもらいました。

●プリティー・キッズ代表者 菅原 美奈

ここ数年、毎回のように「金目敬老の集い」への参加のお誘いをいただきとても嬉しく思っています。日頃の練習の成果を披露する舞台として、多くのおじいちゃんおばあちゃんに見ていただける事を楽しみにしています。

さて、今回の敬老の集いは新インフルエンザの流行もあり、急ぎょ出演メンバーが変更され、バタバタとしてしまいましたが、おじいちゃん、おばあちゃんあたたかい拍手で、子供たちは多少、ゆったりとした気持ちで舞台上に立てたように思います。前列でご覧いただいていたおばあちゃん「かわいい♡」という声子供たちは嬉しかったようです。子供たちのパワーでご覧いただいた皆様に伝わったならば嬉しく思います。



第17回 敬老のつどいを終えて

ボランティア支援グループ
Alive かなめ 森本 俊夫

今年も「敬老のつどい」にかかわれた事に感謝します。ありがとうございました。我々「アライブかなめ」は3回目の参加になり手順にも慣れ順調に終える事が出来ました。第17回を終えてのライブとしての感想を述べさせていただきます。毎回数ヶ月の準備を費やされている役員の方々に敬意と御礼申し上げます。我々は当日のみガンバレば済みですが、事前準備で当日の成果が決まります。今回も滞りなく終えたのもこの準備のおかげです。